

「街で楽しむことが、クラブの力になる」仕組みを、まずは富山から。全国のプロスポーツチームへ

ジャパンチケット、カターレ富山と地域周遊サービス「とやまるチケット」を10月開始

株式会社ジャパンチケットホールディングス(本社:東京都渋谷区、代表取締役:田中 宏彰、以下 JTHD)は、明治安田J2リーグ・カターレ富山を運営する株式会社カターレ富山とオフィシャルパートナー契約を締結しました。あわせて、カターレ富山、株式会社COMETCOMETとの3社共同事業として、富山をマルっと楽しむカターレ富山公式グルメ・観光ガイド「とやまるチケット」を2026年10月に開始します。

本日、富山市内で記者会見を開催し、パートナー契約の締結と本プロジェクトの概要を発表しました。



■ 本発表のポイント

- ・JTHDが、カターレ富山のオフィシャルパートナーに就任
- ・プロスポーツクラブを「地域経済のハブ」に据えた、新しい地方創生モデル
- ・「推し活」を地域の消費に変える、事前決済型の「応援eチケット」の仕組み
- ・JapanTicketの強みである、飲食店DX(デジタル化)とインバウンド集客の両基盤を活かした、地域事業者の支援

■ 「とやまるチケット」とは

カターレ富山が発信の主体となり、JTHDの「JapanTicket」システム活用した、富山県内の魅力的な飲食店・観光・体験を集めたデジタルマップ「カターレ富山公式 富山周遊情報マップ」を構築します。ご利用の方はマップ上でプランを探し、スマートフォンから事前決済で予約。当日は店舗で二次元コード(eチケット)を提示するだけでご利用いただけます。アプリのダウンロードは不要で、ウェブ上で完結します。



※画面はイメージです。掲載店舗・利用方法・価格などはすべて変更の可能性があります。

▲「とやまるチケット」応援eチケットのイメージ(画面はイメージです)

「カターレ富山公式 富山周遊情報マップ」には、富山を代表する飲食店をはじめ、観光施設や体験プログラム、交通、買い物まで、県内の事業者の皆さまの情報が数多く掲載される予定です。

チケットの価格には「応援金」が含まれており、ご購入額の一部がカターレ富山に還元されます。応援金は、チームの強化費および本サービスの運営費・サービス拡充費に充てることを想定しており、富山の街を楽しむことが、そのままチームの力になる仕組みです。



▲「カターレ富山公式 富山周遊情報マップ」のイメージ(画面はイメージです)

■ 街全体をスタジアムに

試合日の熱気は、キックオフからの90分だけのものではありません。試合の前後に街の飲食店へ立ち寄り、翌日には富山の景色や文化を楽しむ。その一つひとつが訪れた方の記憶になり、また富山へ来たいという気持ちにつながります。

カターレ富山が地域をつなぐハブとなり、365日、街のいたるところで「富山を楽しむ」きっかけを生み出していく。「とやまるチケット」は、その入口となる仕組みです。

JTHDは、システムの提供と運営を通じて、その一翼を担ってまいります。

■ ご利用の流れ



■ 掲載するプランの一例

対象となる方	プラン名の例	参画事業者のメリット
アウェイサポーター (県外遠征組)	【試合当日に！】試合後も富山を堪能 名店グルメ！ 【試合翌日に！】カターレ選手のお薦め！半日ツアー	ハレの日消費による高 単価
ホームサポーター (地元ファン)	【カターレ応援】勝利の乾杯！選手セレクト勝ち点3点セット	地元ファンの愛着とり ピート化
国内外からの 一般の観光客	【富山味めぐり】ホテルで贅沢！ご当地晩酌セット	試合の有無によらない 新規送客

※プラン名・内容はいずれも一例です。参画いただく事業者さまと一緒に商品を組み立てます。

■ プロジェクトロゴについて

本プロジェクトのロゴは、円の中に立山連峰と富山湾を描き、「とやまるチケット」のロゴタイプと組み合わせています。富山が誇る自然と、街を「まるごと」巡っていただきたいという願いを込めたデザインです。今後、カターレ富山公式 富山周遊情報マップやスタジアム、参画いただく店舗での掲出を通じて、プロジェクトの目印として展開してまいります。



■ ご参画いただく「事業者向け説明会」を開催

ご参画にあたり、初期費用・月額固定費はいずれも0円です。
導入後にお支払いいただくのは、ご予約・ご来店いただいた分に応じた手数料(決済手数料・応援金を含みます)のみとなります。また、事前決済の仕組みにより、安心してご予約を受け付けていただけます。デジタルに不慣れなお店でも、現地にて商品の設計から運用の立ち上げまで、当事業担当者が伴走します。

飲食・観光事業者向け合同説明会:

日時: 2026年9月16日(水) 14:00~15:00 (15:00~16:00 個別相談会)

会場: 富山県 総合運動公園陸上競技場 会議室3-A(会場・オンライン同時開催)

参加費: 無料

対象: 富山県内の飲食店、体験事業者、施設運営事業者、モビリティ事業者など

申し込みはこちら:

・オンライン参加 <https://go.japanticket.com//1055143/2026-08-30/4nfk9>

・現地参加 <https://go.japanticket.com//1055143/2026-08-30/4nfnw>

※当説明会の受付締め切りは、開催前日となる9月15日(火)までとなっております。会場の座席数に限りがございますので、参加をご希望の方はお早めにお申し込みください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

■ 今後の目標

2026年10月のサービス開始後、2年目には年間3億円規模の取引額(※)をめざします。掲載するコンテンツも、飲食から観光体験、交通、買い物へと広げ、200を超える規模へ育ててまいります。
富山の街全体で使われるサービスにしていくことが、私たちの目標です。

※「取引額」は、「とやまるチケット」を通じて生まれる流通総額を指します。

■カターレ富山クラブ紹介 オフィシャルウェブサイト▶ <https://www.kataller.co.jp/>

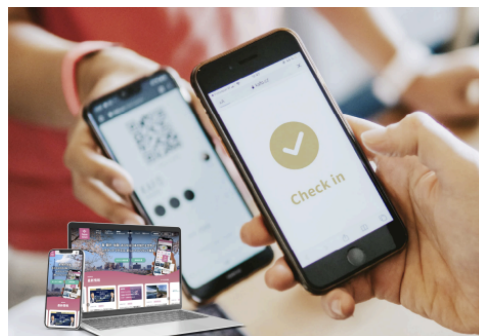


アローズ北陸とYKK APサッカー部を母体として、2007年に発足。2009年よりJリーグに参戦する。チーム名のカターレは、愛するチームを共に“語れ”、“歌え”(イタリア語の「cantare」)、そして“勝て”(富山の方言である「勝たれ」)という意味が込められる。また頂点を目指して、富山県民と肩(カタ)を組んで共に「行こう」(フランス語の「aller」=行く)というチームの姿勢が表現されている。エンブレムは「立山連峰」「富山湾」「チューリップ」をモチーフとし、美しい富山県をアピールしている。

■ JapanTicketについて オフィシャルウェブサイト▶ <https://japanticket.com/>

JapanTicketは、日本各地の観光体験や飲食店、文化体験コンテンツを世界の旅行者へ届ける観光DXプラットフォームです。世界中のOTAや旅行会社とのネットワークを活かし、事業者の販売機会拡大と業務効率化を支援しています。

また、宿泊施設やウェブサービス企業などさまざまなパートナーと連携しながら、旅行者と地域をつなぐ新たな仕組みづくりに取り組んでいます。「人とテクノロジーで事業者のおもてなしを支え、“粋な体験”を世界に広げる」をミッションに、日本各地の魅力を世界へ届けています。



■ 会社概要

【株式会社ジャパチケツトホールディングス】

株式会社ジャパチケツトホールディングスは、飲食・観光・体験分野の事業者をテクノロジーで支える企業グループです。飲食店向け予約管理システム「ebica」と、インバウンド向け集客・eチケット事業を展開する「ジャパチケプラス」を中核に、販売から運営、データ活用までを一体で支援しています。地域資源や文化体験を活かした高付加価値な体験づくりにも取り組み、「人とテクノロジーで事業者のおもてなしを支え、“粋な体験”を世界に広げる」というミッションのもと、日本各地の価値を持続的な利益へつなげる環境づくりを進めています。

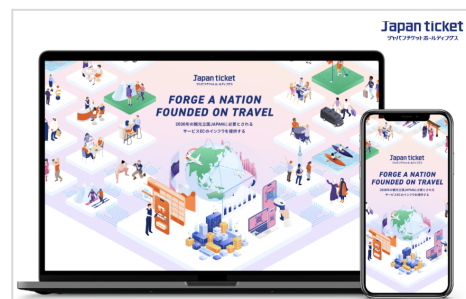
所在地: 東京都渋谷区恵比寿1-20-18 三富ビル新館8F

代表者: 代表取締役 田中宏彰

事業内容:

- ・飲食店向け予約管理システム「ebica」の運営
- ・インバウンド集客支援サービス「ジャパチケプラス」の運営
- ・インバウンド富裕層向け体験・ツアー企画支援(JapanTicket PRESTIGE事業)
- ・飲食・観光・体験事業者向けDX支援

公式HP: <https://japanticket-holdings.co.jp/>



本プレスリリースの問い合わせ先:

株式会社ジャパンチケットホールディングス 広報PR 小園(こぞの)

Mobile : 070-3295-2499 Mail : ayako.kozono@japanticket-holdings.co.jp